



発行所 アシュラムセンター
523-0894 近江八幡市中村町 567-2
Tel 0748-33-4030
Fax 0748-33-8856

アシュラムセンターホームページ
www.ashramcenter.jp

編集 アシュラム誌編集委員会

振替 01050-6-53772
アシュラムセンター

印刷 明文舎印刷商事(株)

解題

アシュラムとはインドの言葉で「退修」という意味で、スタンレー・ジョーンズ博士によって日本に紹介されたものであります。祈りの生活をもって前に自らを整え、今日に於ける主のご委託にこたえんというのがその願いです。

「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。これがわたしの掟である」(ヨハネ15:12)。「互いに愛し合うことのはかは、だれに對しても借りがあつてはなりません」(ロマ13:8)。「互いに愛と善行に励むように心がけなさい」(ヘブル10:24)。

瞑想

互いに愛と善行に励むように

心がけなさい。

ヘブル10:24

主幹牧師 榎本 恵

「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。これがわたしの掟である」(ヨハネ15:12)。「互いに愛し合うことのはかは、だれに對しても借りがあつてはなりません」(ロマ13:8)。「互いに愛と善行に励むように心がけなさい」(ヘブル10:24)。

キリスト者にとつて、最も重要な教えはなんであるか、そう質問されたならば、おそらく人は真つ先に、この「互いに愛し合うこと」を挙げるに違いない。主ご自身も、使徒パウロも、そして今回のヘブライ人への手紙の著者も、そのことをはつきりと告げている。「互いに愛し合うこと、これがあなたがたの初めから聞いている教え」(1ヨハネ3:11)なのである。

ところで、この「互いに」と訳されているギリシヤ語「アレーローン」は、「元来は(ある者が他の者(たち)に)〜(他の者が他の者に)を意味する」(『ギリシヤ語新約聖書釈義辞典』)のだそう。すなわち、それは「わたしとあなた」という狭い関係性の中の「互いに」ではなく、もっと広く、大きな意味での「互いに」なのである。それは愛し合う二人が「互いに」見つめ合うなどという甘いものではないのだ。だから、イエスは、わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたもわたしを愛しなさいなどとは決して言わない。そうではなく、その愛を受けた者が、その愛をまた他の者に渡し、いく、それこそが、「あ

う父を持つ中学1年生の少年が、社会科の最初の授業で「もし自分の手で世界を変えたいと思ったら、何をしよう」という課題を教師から出される。そこで少年は、ある画期的なアイデアを思いつく。「ペイ・フォワード」。それは自分が受けた善意や思いやりを、その相手に返すのではなく、別の3人に渡し、それが次から

「生きていく」ということ、誰かに借りをつくることは、生きていくということ、その借りを返してゆくこと、誰かに借りたら誰かに返そう、誰かにそうして貰ったように、誰かにそうしてあげよう」(『生きていく』ということは『永六輔』の歌もまた、私たちに、「互いに愛し合う」ということの大切な意味を教えてくれる。与えられた善意や愛を、他の誰かに渡していく。「どうしてそんなことをするのか」と問われたならば、にっこり笑い「わたしもそうしてもらったからだ。だからあなたも誰かにそうしてあげようよ」と答える。これがこそが、「ペイ・フォワード(次に渡せ)」であり、「互いに愛と善行に励む」ことなのだ。

友よ、主が私たちを愛してくださったように、私たちがまた、その愛を次の誰かに渡そうよ。そしてそれが次から次へと渡されていく時、この世界はきつと、愛に満ちた神の王国になるに違いない。

祈り

箴言からの説きあかし(恵師)の後、皆で祈り合いました。(6月27日)

池谷 治朗

私たちは未熟でまた愚かなものでございませぬ。知恵は神からのものでございませぬ。私たちは時に道を外れ、そして違う方向に行きますが、神様はそれを知っておられます。私たちがもう一度悔い改め、一人一人が主に従い歩み出すことが出来ますように。

神様、私たちはこの愛というものから離れることではなく、愛をあなたから受け取っていただく。どうか、何が出来る、何が出来ない、ではなく、神の愛を受け取り、そしてあなたが私たち一人一人を生かしてください。ことに感謝する者としてください。

私たちは寄留者であり旅人であります。人生は本当にどんな形になるかわかりませんが、私たちにはゴールがあります。神様の導きのゴールが。信仰し、そしてあなたの御元に帰る日まで、私たちが信仰を共に歩み出すことが出来ますように。

アシュラムセンターの働き、そして病んでいる方をどうか癒し導き支えてください。私たちが主に従って参ります。どうかあなたに栄光を現すことが出来ますように。

一人一人をお使いください。あなたとともに歩み出すこと、そしてそれを主の栄光として輝



腰痛のため、伏したまま。しかし、祈りは力強く、希望に満ち…!



2年前の沖縄巡礼の旅に、治朗さん、お父様もご参加。大切な時間を共に。

くものとし、闇の中でも主が光を輝かしてくださっていることを私たちは知っています。どうか、一人一人の上に主の祝福が、主の憐れみがありますように。このお祈りをイエスキリストの御名を通して感謝して御前にお捧げいたします。(アシュラム伝道師)

池谷 寿子母
私は息子を看病しながら落ち込まないでこうしていけるといふことが主の愛に満たされているということだと常々感じております。普通ならば仕事もできないし、毎日泣きの涙だと思えます。でもこの人を看病しながら笑いがあったりいろんな冗談を言いながら生きていけるといふことに本当に神がそこでめげないで私たちに愛をくださっているんだなど日々この子を通して感じております。これからも私たちがどんな時でもめげる時があれば主がそこにいて軌道修正してくれるんじゃないかなと思います。今日はアシュラムセンターもさることながら、皆様が祈って下さることに心より感謝いたします。この祈り、主イエスキリストの御



阪神1日アシュラムに、寿子母もご参加。帰り道、ダブルハウスで一休み(2019年、4月)



治朗兄の事を、祈り見つめる、百合子おばあ様。(8月)

名を通して感謝してお祈りいたします。(9月、声を出しにくくなった治朗兄と共に電話で早天参加。寿子母のお元気なお声に皆、励まされる朝。)



聖句入り折り紙。“秋”寿子姉作。

早天祈祷会の兄弟姉妹の方々と

恵先生へ

阪神アシユラムの方々から、
お便りが届きました。

隅田 寿子

主の御支配の中にある恵みと愛を信じて日々祈り、主の御声を聞いておられる事でしょう。

8月27日の誕生日にいつも覚えて下さり寄せ書き葉書をありがとうございました。お祈りは私達には力があり、目を覚まして祈る事を（コロサイ4・2）から学びます。心の目を覚まして。

感染状況で動けませんが、日々御言葉に向き合っております。

阪神のアシユラムが開けますように、知恵とお導きをお祈り致します。

台風もやって来そうで、コロナ、台風が、地球が静まりますように！

（加古川での家庭集会、
祈り中。恵師。）

猪瀬 和子

ジューダース

イズ ザ ロード

不順な日々ですが、お変わりなくお過ごしでしょうか？

常日頃はアシユラム
発展の為に尽くして下さり、全身を捧げていらっしやるお姿、本当に頭の下がる思いです。

アシユラムのお陰で、朝は聖書を読み、昼は疲れるまで働き？夜は祈りて（保郎先生の

CDを聴き）眠る、の
日々を感謝しています。
阪神一日アシユラムで

は、センターのご好意で
初めてズーム参加させて
頂き人並みになった
経験がありがとうござ

いました。年のせい
か、その時は満足でしたが、
忘れやすいですね。皆
の中に交じれるアシユ

ラム集会に早く戻って
欲しいです。

世の中色々変化しま
すが、曲り角の向こう
にも天国への道が備わっ
ている事を信じられる
のは幸いなことです。

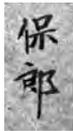
昨日のニュースでは、
コロナの緊急事態が長
引くとの事、9月予定

の家庭集会が気になり
ます。（10月に延期）
祈りつつ。

（日基神戸聖愛教会）
（ご自宅にて10数年、広
野祈りの家を開き続け
てくださっている。元
祖？修道場アシユラム
にて祈り始められた。）

読書のすすめ 榎本 保郎 「祈りへの道」より

私は最近、J・ベイラー著『朝の祈り、夜の祈り』という書物を買ひ、大変恵まれております。「とかく主観に流れがちなわたしたちの祈りを正しい格調あるものにする、いわば祈りの『文法』ともいうべき現代の古典であることを疑いません」と訳者があとがきに記しておりますが、確かにその通りであります。私はこの書物に依り、私の祈りが浄化され整えられ、大変気持ちのよいものにされ感謝致して居ります。祈りの霊に満たされた人は是非御購読されることをおすすめ致します。又、どうも祈れないという方も、是非お求めになってお読み下さい。祈りの味わいを知ることが出来ます。定価160円です。つまり週刊誌5冊分です。一方は一時の慰め、他は永遠の世界に我々を導く珠玉篇のようなものです。1959年3月15日



アシユラム大好き猪瀬姉。2年前の、札幌での国際正義平和アシユラムin札幌にもご参加。

天上の友を憶える日礼拝



2021年 天上の友を憶える日礼拝を、7月18日、無事開催することができました。これからもこの天上の友となられた皆様方を憶え、祈り続けてまいります。お便り、ご紹介いたします。

有賀芳子姉のご家族より

主の御名を讃美致します。

妻、芳子は生前皆様から本当にお世話になり、ありがとうございました。

アシュラムの集いに参加する事をいつも楽しみにしておりました。

礼拝の日は、芳子が天に召されて、7ヶ月目の月命日になります。参加できませんが、祈りを合わせたいと思います。

私も主の恵みと御守りの内に日々過ごしております。本当にありがとうございました。

有賀 進



矢崎邦彦師のご家族より

主の御名を賛美致します。

榎本保郎先生に大事に育てていただきました主人、矢崎邦彦は、安らかに天国に召されました(83歳)。

熊本アシュラムでは、先生はもちろん、和子奥様もご奉仕くださり、良きお交わりをさせて頂きました。

今治の頃よりの長いアシュラムとの学びを沢山いただき、最後まで早朝の祈りから始まる牧師生活を送ることが出来、感謝の生涯でした。本当にありがとうございました。これからの働きをお祈りしています。

矢崎 永久子



↑コロナ禍のため、ご参加は、近隣の方。そして、ちいろばチャンネルご視聴の皆様！共にお祈り、感謝です。



↑1人静かに 天上の友を思い起こす 和子母。

➡常任運営委員長の楢田兄、絹子姉ご夫妻が礼拝に駆けつけてくださった。



四国一日アシュラム感謝

脇 萬里子

イエスは主なり！！

第2回四国一日アシュラムを感謝！！主のお守りのうちに無事開催することができ、主のお導きに感謝！感謝です。コロナウィルス感染症予防にピリピリしている中での開催は、主の不思議であると思います。人の考えや、力で成しとげる事でない。と！

7月のアシュラムが祝されますように。常任運営委員会が祝されますように。恵先生のお働き一つ一つのうに主の祝福をお祈りさせていただきます。 (日基 三島真光教会)



みもとに 櫻井愛子姉・95才



大阪聖書教室にて(17.2)

愛子様、永い間、アシュラム運動の友として親しく交わり、助けて下さった事、感謝致します。主のみもとで安らかにお憩い下さい。天国でお会いできる日を楽しみに…。 榎本和子

恐れるな 雄々しくあれと 風は吹く わが風車 まわれよ廻れ

小林佳子(茨城在住)(三重アシュラム) 2015年百万人の福音誌にて「快活なる秀作」と特選に！

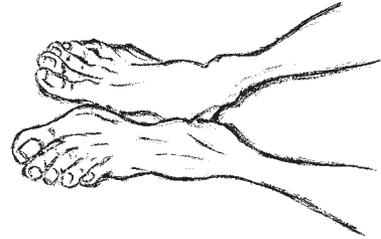
主幹牧師の2020年度の振り返りと2021年ビジョン(5)

3) Zoom聖書教室について

コロナウイルスの感染拡大の中、アシュラムセンターでは、昨年度Zoom聖書教室として、毎月一回、三つのグループで、Zoomによる聖書教室を行ってまいりました。一つは、「アシュラム誌巻頭言、ちいしば牧師記念チャペルタ礼拝と連動した聖書教室」、二つ目は、「箴言を学ぶ会」、そして三つ目は、アメリカ在住の榎本空兄による、「聖書と学ぶ会」です。

家にいながら、全国各地のアシュラムの友と出会い、共に聖書を読み、分かち合う、この機会は私たちにとって貴重な時です。北は北海道から台湾、香港、そしてアメリカに至るまで、現在20数名の方が参加しておられます。

このコロナの問題を機に、いろいろなところで変化がありますが、アシュラムセンターのこの新しい試みについて、どうぞご参加、またお祈りください。(※8月より「美しい足の会」も加わりました。池谷治朗兄を中心とした祈りの会) (続く)



「美しい足の会」 池谷兄(2021.8月)

祈り

和田哲政

天にいます父なる神様、あなたの御名を賛美いたします。

今朝は特にたくさんの方と一緒に祈りを共にすることができて感謝を超えて驚くばかりです。恵先生の説教の一言一言にも全身全霊の力が感じられました。それぞれの祈りが治朗さんを強めて、治朗さんの祈りが私たちを集めてくださっていること、そして治朗さんの中に神様の臨在があることを確信した瞬間でした。私たちは金滓のようなものですが、この朝の祈りの、この瞬間を通じて本当に痛みを超越してそれが感謝になるような、そういう自分達自身も精錬されているような、そんな感覚を今日の祈りのこの瞬間に味わうことができました。本当に皆さんと治朗さんと神様に感謝を捧げたいと思います。このアシュラムの繋がりを私たちも大切にしていきたいと思います。その繋がりを通じて私たちの信仰を強めてアシュラムの将来、私たちの歩みを正しい道にお導きください。そして私たちの上に恵みをいただきますように。

この祈り、イエスキリストの御名を通してあなたの御前に捧げます。

2021年9月18日 早天祈祷会にて(エゼキエル書 22 章)・近江八幡教会 常任運営委員



休日に、早天祈祷会参加、祈りを共に。和田哲政兄、モッド姉ご夫妻。5月、香港より近江八幡に移住。

あとがき

今年も残すところ、3か月と
なった。コロナに対しても、よ
うやくワクチン接種が進み、ま
たようやく治療薬が開発され、
臨床でも使われるようになり、
少しは希望が見えてきたように
も思う。しかし、まだまだ変異
種やブレイクスルー感染などと
いう言葉が言われ、そう単純に
元のように戻るといいうわけには
いかないのだろう。今月も、い
くつかのアシュラム集会在計画
されているが、主催者の方々も、
感染防止策に万全を期されてい
ることだろうと思う。それぞれ
を覚え、祈りを合わせたい。
さて、センターでは、このコ
ロナ禍の中、新しい試みがなさ
れている。その一つに、Zoom
による聖書教室が開かれ、全国
のアシュラムの友が、参加して
くださるようになったことは、
思わぬ効果であったと驚いてい
る。中でも、静岡の池谷治朗兄
を覚え、祈りを合わせる会、「美
しい足の会」が、8月よりスタ
トした。末期癌に犯され、寝た
きりの池谷兄が、年頭アシュラ
ムで、アシュラムの伝道者とし
て接手を受け、今本当に良き働
きをしてくださっている。
「良い知らせを伝えるものの足
は、なんと美しいことか」(ロマ
10・15)。その足は傷つき、痩せ
細り、立ち上がることのできな
い足だ。しかしそれは美しい。
いや、それだから美しいのだ。
どうか、池谷兄を覚え、祈っ
てほしい。(恵)

(誕生日カード感謝のハガキより)
主に生かされ、導いて下さる日々を感謝しております。来年四月には、一日アシュラムの学び、交わりの時が持てますように。...

辻本恵子(阪神アシュラムの友)

中止、又はオンラインに変更もあり。
ホームページ、電話等でご確認下さい。
直前の変更の場合あり!

10月の聖書教室など		【主な問い合わせ先】 0748-33-4030 アシュラムセンター
1(金)	阪神ミニアシュラム (Zoom PM1:00)	
5(火)	Zoom聖書教室 (Zoom AM10:30、PM7:30)	
9(土)	広野祈りの家 (兵庫県三木市志染 猪瀬和子姉宅 PM1:00)	
9(土)	聖書と学ぶ会 (Zoom PM8:00)	
11(月)	福岡聖書教室 (博多クリオコートホテル PM1:30)	
17(日)	ちろば牧師記念チャペルタ礼拝 (PM5:00)	
18(月)	箴言に学ぶ会 (Zoom AM10:30、PM7:30)	
19(火)	大阪聖書教室 (大阪クリスチャンセンター AM10:30)	
20(水)	カフェちろば聖書入門講座 (京都・伏見区深草 PM1:30)	
22(金)	センター聖書教室 (アシュラムセンター AM11:00)	
25(月)	静岡聖書教室 (旧・英和女学院宣教師館 AM10:00、PM1:30)	
26(火)	東京聖書教室 (Zoom AM10:30)	
27(水)	美しい足の会 (Zoom AM10:30、PM7:30)	
11/2(火)	Zoom聖書教室 (Zoom AM10:30、PM7:30)	
11/5(金)	阪神ミニアシュラム (Zoom PM1:00)	

10月のアシュラムなど		
4(月) 5(火)	第45回 山陰アシュラム 蒜山パイブルキャンプ 奉仕者 山陰アシュラムのメンバー	080-5493-9242 遠藤誠一師
19(火)	第25回 埼玉一日アシュラム (日本バプテス連盟 上尾キリスト教会) 奉仕者 岩波 久一師	048-726-2208 秋山信夫師
21(木) 23(土)	加太アシュラム (休暇村紀州加太) 奉仕者 黒田 朔師	072-445-8235 西川武師
21(木) 23(土)	修道場アシュラム⑤ (アンナ祈りの家、シメオン黙想の家) 奉仕者 榎本 恵師	0748-33-4030 アシュラムセンター
28(木) 29(金)	第9回 日光オーリーブの里アシュラム 奉仕者 榎本 恵師	0748-33-4030 アシュラムセンター

11月のアシュラム予定		
2(火) 4(木)	第46回 京浜アシュラム 奉仕者 岩波 久一師	048-789-1325 加々美要師
18(木) 20(土)	修道場アシュラム⑥ 奉仕者 榎本 恵師	0748-33-4030 アシュラムセンター
23(火)	日本アシュラム連盟 関西アシュラム 奉仕者 榎本 恵師	0798-23-4043

12月以降のアシュラム予定	
12月6(月)~10(金)	教役者のためのリトリートアシュラム
12月8(火)	合同平和祈禱会
12月9(水)	クリスマス祝会・コンサート♪
1月27(木)~29(土)	第47回 年頭アシュラム

みことば

ノースカロライナ大学院生
Zoom聖書と学ぶ会
榎本 空



伊江島・夏の日のおとうさん
画・空4才時

イエスは言われた：私に仕えようとする者は、私についてきなさい。私のいるところに私に仕えるものもいることになる。 ヨハネ12：26

エルサレム入城後のイエスの言葉である。私についてきなさい。私のそばにいなさい。それは弟子たちへの教えというより、十字架を前にしたイエスの懇願のようにさえ聞こえる。私を一人にしないでくれ。そう聞こえてしまうのは、次の27節でイエスが呟いた「今、わたしは心騒ぐ」という言葉を知っているからだろうか。この騒ぐという言葉、ギリシャ語ではタラッソウと言う。イエスの誕生を知ったヘロデ、湖の上を歩くイエスを見て大声で叫んだ弟子たち、聖所で香をたいている時、目の前に現れた天使を恐れたザカリア。皆、心を騒がせる。もっとも、イエスにこのタラッソウという言葉を使うのは、ヨハネだけだ。ラザロが死んだ時、十字架前夜のエルサレムで、一粒の麦は地に落ちて死ななければと言う時、そして裏切りを予告する時。そんなヨハネが描く弱いイエスは、人間を必要とする神であろう。そういえばボールドウィン、辛苦を経験し尽くした黒人キリスト者をこう形容している。「主の善性に対する明白かつ具体的で継続的な絶望の深みにあって、それでもなお神を弁護するような人びと」。もしかしたら、イエスに仕えるとは、この弱い神と共にいるということなのかもしれない。

(次号につづく)



ラビリンス、最終、石と石の間に土を詰める地道な作業。シメオン、2巡目の秋。